

評価・育成システムと給与反映に関する新提案の撤回、システム撤廃を含めた全面的な見直しを求める署名

貴委員会が昨年や7月から8月にかけて行った「教職員の評価・育成システムに関するアンケート」の結果は、教職員の大半が本来の目的である資質・能力の向上にシステムはつながらないと考えていることを明らかにしました。当事者である教職員の信頼を勝ち取れない制度が、教職員の育成や学校の活性化に資する事は出来ません。又、評価結果の給与反映に関しても評価者、被評価者ともに圧倒的多数が否定的に評価しています。

しかし、貴委員会はアンケートに示された教職員の意向と正反対の提案を1月14日に行い、わずかの「協議期間」後にシステムと給与反映の「改悪」を強行しようとしています。こうした貴委員会の姿勢は、大阪の教育に重大な弊害をもたらします。

アンケート結果を踏まえ、システムの廃止も含めた抜本の見直しが求められています。以下のことを強く要望します。

大阪府教育委員会様

1. 評価・育成システムと給与反映に関する新提案を撤回し、評価・育成システムの廃止を含め全面的な見直しを行うこと。

2011年 月 日

氏 名	住 所

取り扱い団体：

「新勤評はいらない！全国交流会」

連絡先：新勤評反対訴訟団

〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目3-3 星光ビル1階

tel・fax 06-6311-1250 e-mail ; shinkinpyouhantai@trad.ocn.ne.jp